

諫早湾の即時開門を求める緊急集会

(干潟を守る日 2010 参加イベント)

諫早湾の開門調査を実施することが適当という報告が、与党の検討委員会から提出され、赤松農水大臣は5月中にも最終判断を行うとしています。

一方、赤松農水大臣のこれまでの会見では、徹底したアセスメントを求める声は共通であると答えるなど、即時開門を求める現場の漁民の声に耳を傾けることなく、開門開始はアセスメントの終了後になるおそれがあります。

諫早湾の環境は、有毒なアオコが発生する調整池からの排水や赤潮、貧酸素のによる魚介類の死滅など、漁場環境の改善が急務となっており、一日も早い開門が切望されています。私たちは、即時の開門は可能であるという建設的な提案をしてきているところですが、こうした声を結集し大臣に届けるため、以下のとおり緊急の集会を行います。

諫早湾の即時開門に向けて、まさに最大の山場です。みなさまの参加をよろしくお願い申し上げます。



日時：2010年 5月24日（月） 18:30～20:30

場所：エデュカス東京（全国教育文化会館）7階大会議室

千代田区二番町12-1

(TEL: 03-5210-3511)

最寄り駅：麴町駅または市ヶ谷駅

参加費：無料

主催：「よみがえれ！有明海訴訟」を
支援する東京・首都圏の会
有明海漁民・市民ネットワーク
諫早干潟緊急救済東京事務所



【主な内容】

- ・諫早湾の即時開門をめぐる最新情勢と今後の展望
(よみがえれ!有明訴訟・弁護団)
- ・即時開門を可能にする段階的開門法 (有明海漁民・市民ネットワーク)
- ・各党国会議員からのメッセージ

《問い合わせ》

有明海漁民・市民ネットワーク東京事務局/諫早干潟緊急救済東京事務所
TEL/FAX 03-3986-6490 (矢嶋) bi5t-jnni@asahi-net.or.jp (陣内)